

# 西宮市の介護保険をふりかえって

制度開始から今までの利用の状況をまとめました

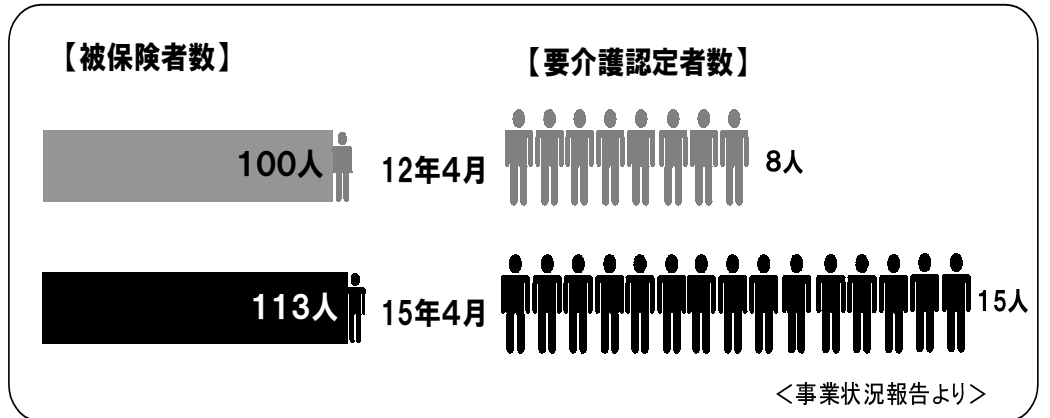
編集・発行  
〒662-8567 西宮市六湛寺町10番3号  
西宮市健康福祉局長寿社会部介護保険課  
TEL 0798-35-3048  
Eメール kaigo@nishi.or.jp

平成12年4月に介護保険が始まり、介護はますます身近なものになってきました。

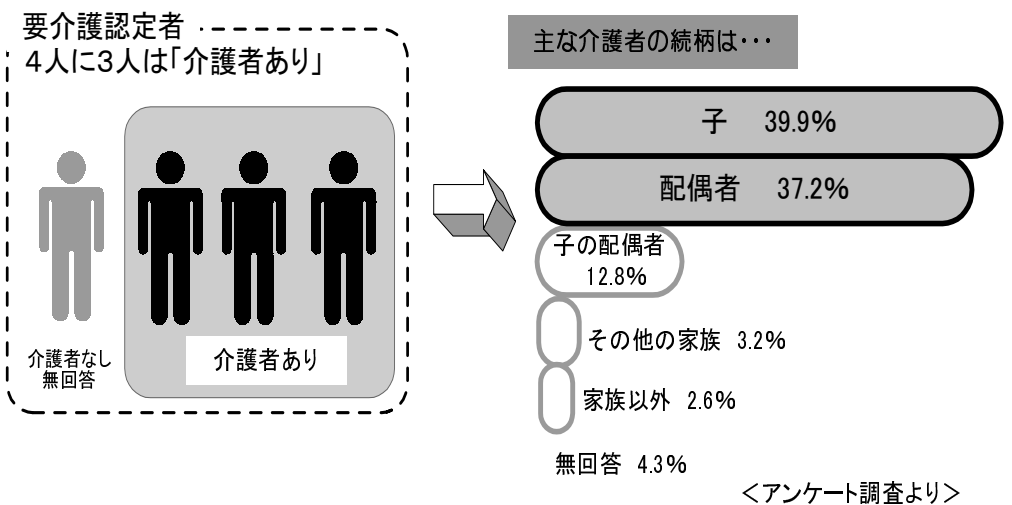
介護保険が始まってからの3年間を振り返るとともに、市民の皆様からいただいたご意見についてもご紹介していきます。

## 要介護認定者の増加

平成12年の65歳以上の第1号被保険者は62,497人でした。これを仮に100人と考えます。すると同じ平成12年に介護保険サービスを利用するために要介護認定を受けた人の数は8人となります。ところが平成15年になると、被保険者は113人、要介護認定者は8人から15人へと急激に増加していきます。



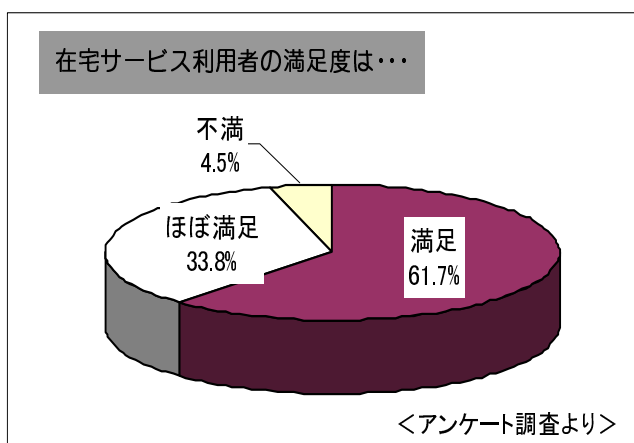
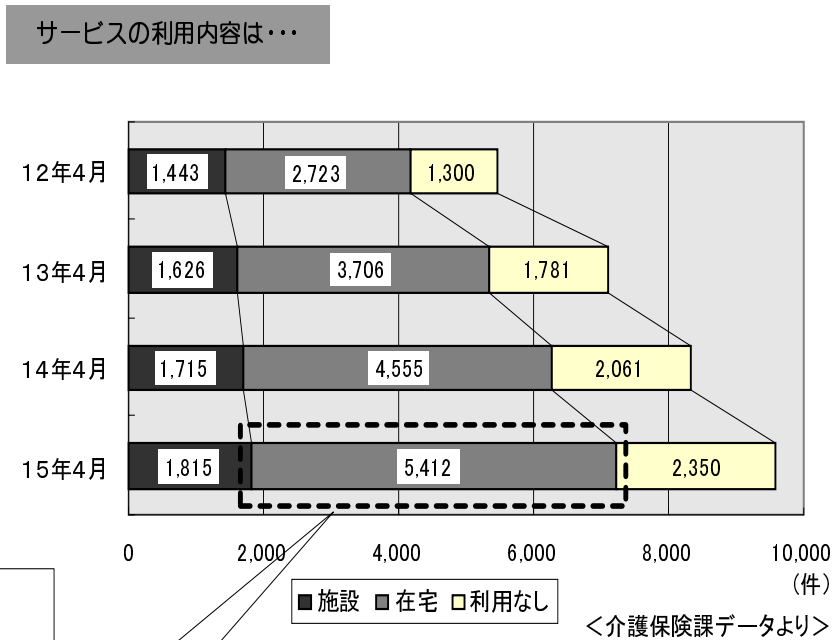
市が平成15年12月に行ったアンケート調査(右下参照)によると、要介護認定者の4人に3人は「介護者がある」と答えています。主な介護者には「子」「配偶者」などが挙げられています。介護保険サービスの効果に関する質問の回答(裏面参照)から、家族が介護している場合であっても、介護保険サービスを利用することで家族の負担感が軽減されているようです。



## サービス利用の増加

要介護認定を受けた人の多くは在宅サービスを利用しており、利用者が急速に伸びています。利用している在宅サービスに対しては、61%が「満足」、33%が「ほぼ満足」と回答しています。

一方、認定を受けているにもかかわらず「利用なし」の人も増えていますが、利用しない理由としては、「家族で介護しているから」「他人に世話をしてもらいたくないから」などが多くなっています。



※「介護保険在宅サービスの利用に関するアンケート調査」

- 調査対象…要介護(支援)認定者(施設入所者は除く)
- 対象者数…1,000人(抽出率 約13%)
- 調査期間…平成15年12月1日~12月17日
- 有効回答件数…678件